

第2回 鯖江市総合計画審議会開催概要（要旨）

日時 平成26年11月28日（金）

午前10時から午前11時40分

場所 市役所 新館4階 多目的ホール

【欠席】8委員 ※22委員出席

【次第】

- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 議事
 - (1) 第5次総合計画改訂版基本施策修正案について
 - (2) 重点施策修正案について
 - 4 閉会
-

【配付資料】

- 資料No.1 第5次総合計画改訂版基本施策修正案
- 資料No.2 部会開催概要
- 資料No.3 重点施策修正案

【議事要旨】

▼第5次総合計画改訂版基本施策修正案について

○井上総務部会長報告(部会で出された意見や修正点を中心に報告)

○質疑

P66「交通安全」

委員:近年、自転車による事故が増えている。対策が求められているのでは。

担当:全国的に、自転車が加害者となり、多額の賠償請求を受ける事例が出ている。ソフト面では啓発も必要となる。ハード面では警察等との協議が必要であるが、自歩道や安全帯などの環境整備を進める。

P68「消費者」

委員:消費者に対する出前講座等の啓発等において、金融知識に関する項目を追記してはどうか。消費者の将来に向けた学習を取り入れてはどうか。

担当:消費者行政は幅広い分野にまたがっている。金融知識に関しても研修し、今後の啓発に加えて行きたい。

P74「コミュニティ」

委員:「老人会」の存在も計画の中に明記して欲しい。

担当:区長会等の表現に追記します。

P112～6章「市民が主役の地方主権のまちづくり」

委員:P116 と P120 で、「地方主権」を「地方分権」に改めるのはいいが、6章のタイトルはどうするのか

会長:計画との整合性から修正する方向で検討する。

○竹本教育民生部会長報告(部会で出された意見や修正点を中心に報告)

○質疑

「特になし」

○羽木産業建設部会長報告(部会で出された意見や修正点を中心に報告)

○質疑

P38「林業」

委員:現状と課題の中で、「動物の食料となる広葉樹を含めた森林づくりが求められている」とあるが、近年、人間生活を脅かすような鳥獣害が深刻な問題となっている。

担当:人名に影響を及ぼす恐れがある場合は、駆除も必要となる。人と動物の棲み分けが必要で、この広葉樹は人間生活に近い「里山」ではなく、「奥山」を指す。この点をわかりやすく表記する。

P54「文化・芸術」

委員:戦後70年を迎えるに当たり、本市にも三里山の軍事工場跡などの戦争遺産がある。市民に知ってもらえるよう、計画の中に組み込んで

担当:戦争遺産を文化振興の点から組み込めるかどうか、すぐには判断できないので検討する。

○野村会長

ほぼ、部会長報告の修正案のとおりお認めいただいたが、委員の皆さんからのご意見については、事務局に調整をいただき、私の責任において、基本施策案として取りまとめさせていただきます。

▼重点施策修正案について

委員:鯖江市は人口が減少している時代において、人口が増加している地方モデルとして、紹介されている。よりその強みを鮮明にPRするべき。

担当:項目の分類等に工夫し、より鮮明に打ち出す。

会長:鯖江市が人口が増加している背景は。

担当:一番には県都福井市と越前市の中間にあり、通勤や通学に交通利便性の良い地域性がある。

会長:鯖江の子どもたちの学力・体力は全国トップクラスと聞いている。鯖江市が全国自治体のモデルとなれるようにしたい。

委員:P25の「歴史・伝統・文化」に「心の豊かさ」に加え、自分たちのまちに「誇り」を持てるという表現を追記して欲しい。戦争遺産もその一つではないか。

委員:P24「産業活性」について、「眼鏡産業」については詳しく表現されているが、「繊維産業」に関する表現も追記し、鯖江の三大地場産業がわかるようにしていただきたい。P27「定住促進」についても、次世代産業の育成と若者の定住促進が関連するように表現すべき。

担当:検討します。

委員:県の自治会連合会の会合に参加しているが、鯖江市の施策について他市から羨ましがられており、高く評価されている。自信を持ってまちづくりに取り組んでいただきたい。

委員:今いただいたご意見についても事務局で修正・調整の上、私の責任で校正させていただきます。

事務局:12月12日に野村会長と武井副会長から牧野市長に答申書を提出いただく予定とします。

▼会長から委員に対するお礼

- ・これまでの取り組みに感謝する。
- ・市長にはこの計画案を最大限に尊重するよう答申の場で申し添えたい。
- ・総合計画の進捗管理についてもご協力いただきたい。
- ・市にはこの総合計画が市民のものであるというPRに務めていただきたい。

▼政策経営部長から委員に対するお礼

- ・委員から多くのご意見・ご指摘をいただき、事務局も勉強になった。
- ・12月12日の答申後、パブリックコメントを実施し、来年の3月議会で市議会にもお示しする。
- ・この計画を元に、各部の施策方針を定め、市職員全員が共有するとともに、行政評価も実施し、進捗管理していく。